

サイエンスアゴラ 2008 シンポジウム 「宇宙をわたる生命 2008」のご案内

サイエンスアゴラ2008 シンポジウムはサイエンスアゴラ事務局(独立行政法人科学技術振興機構)が主催するシンポジウムで宇宙環境利用科学研究ワーキンググループ「たんぽぽ」が今年度のシンポジウムに応募して採択されました(サイエンスアゴラについては[サイエンスアゴラ](#)検索)。昨年、科学技術館で開催して大変好評であった「宇宙をわたる生命」の2008年度版として、一般の方にもわかり安い内容で開催したいと思います。生命の起源、宇宙、微生物に興味のある多くの方のご来場を歓迎します。申し込み不要です、直接会場へお越しください。

日時：11月24日(月、振替休日) 10:30 - 12:00

場所：日本科学未来館 みらいCAN ホール(7階)

新交通ゆりかもめ(新橋駅〜豊洲駅)「船の科学館駅」下車、徒歩約5分

「テレコムセンター駅」下車、徒歩約4分

東京臨海高速鉄道りんかい線(新木場駅〜大崎駅)

「東京テレポート駅」下車、徒歩約15分

参加費無料

プログラム

座長：大石雅寿(国立天文台)

10:30 - 10:50 「たんぽぽ計画と高層大気での微生物探査」

山岸明彦(東京薬科大学)

10:50 - 11:05 「微生物の宇宙生存可能性」

横堀伸一(東京薬科大学)

11:05 - 11:20 「宇宙で生成した有機物と生命の起源」

小林憲正(横浜国立大学)

11:20 - 11:35 「国際宇宙ステーションでの宇宙塵捕集」

矢野 創(宇宙航空研究開発機構)

11:35 - 11:50 「超低密度エアロゲルの宇宙利用」

河合秀幸(千葉大学)

11:50 - 12:00 総合討論

主催：宇宙環境利用科学研究ワーキンググループ「たんぽぽ」

問い合わせ：Tel 042-676-7141 東京薬科大学細胞機能学研究室

[宇宙実験たんぽぽ計画](#) 検索